



あとがき



待ち望まれていた JENDL-5 が昨年 12 月に公開されました。コロナ禍での研究環境変化にも係わらず予定通り公開されたことはご同慶の至りです。JENDL-4 から評価核種数も大幅に増加し、JENDL 委員会の積分ベンチマークテストでも ENDF/B-VIII.0 や JEFF-3.3 よりも改善されていることが報告されています。今回の核データニュースでは原子力学会 2022 年春の年会企画セッションで発表された JENDL-5 について取り上げました。今後の益々の利用促進を願っています。

2022 年は世界の歴史的な大きな転換期となりました。2 月 24 日に始まったロシアのウクライナ侵攻は大きな危機であり、現在も続いているウクライナ各地での民間人に対する無差別攻撃は決して許されるものではありません。チョルノービリやザポリヅジャ原子力発電所、ハルキウ物理技術研究所への軍事攻撃は特に強く非難されるべきです。核データ研究に携わる我々原子核研究者・原子力技術者は原子力の平和利用の重要性を改めて認識することとなりました。読者諸兄もウクライナ原子核・原子力研究者の窮状を憂いていると思います。1 日も早い平和と現状復帰を願って止みません。

山野 直樹 2022 年 6 月

日本原子力学会核データ部会
核データニュース編集小委員会

合川 正幸 (北大)	岩本 修 (原子力機構)
大塚 直彦 (委員長、IAEA)	金 政浩 (九大)
小浦 寛之 (原子力機構)	中村 詔司 (原子力機構)
丸山 修平 (原子力機構)	山野 直樹 (RADONet)